



2019年5月9日

各 位

会 社 名 株式会社プレミアムウォーターホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 萩 尾 陽 平
 (コード番号:2588 東証第二部)
 問 合 せ 先 経営管理本部 財務経理部
 (TEL 03-6864-0980)

2019年3月期通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年2月7日に公表しました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想値と本日公表しました「2019年3月期通期決算短信」の連結業績実績値について下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,000	700	500	300	11.07
実績値 (B)	37,732	715	259	528	17.42
増減額 (B-A)	△268	15	△241	228	
増減率 (%)	△0.7	2.1	△48.2	76.0	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	27,716	△1,179	△1,559	△1,493	△56.80

2. 差異の理由

売上高が順調に推移したことにより、営業利益については概ね予想通りとなりましたが、投資先への貸付金に対して貸倒引当金153百万円を計上したこと等により、経常利益については前回発表予想を下回る結果となりました。

一方で、子会社であるプレミアムウォーター株式会社の近年の業績回復及び今後の見通しにより、繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、繰延税金資産747百万円を計上することとなりました。これに伴い法人税等調整額△573百万円(△は利益)を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益については前回発表予想を上回る結果となりました。

以 上